



海から望む大船渡駅周辺地区の新しい中心市街地

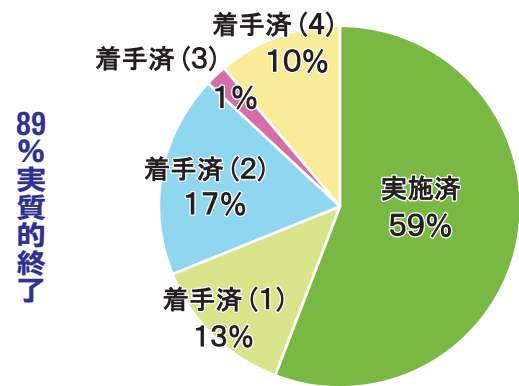
復興10年の軌跡

▽問い合わせ先Ⅱ復興政策課（☎内線348）

市は平成23年10月31日、東日本大震災を乗り越え、被災者が生活を再建できるように、また、市民が幸せを感じ、誇りを持てるまちとして再生するために、大船渡市復興計画を作成しました。

本年度が最終年度となる市復興計画は、概ね順調に推移し、令和2年9月30日現在で復興計画に搭載している257事業のうち、実施済みが151件、着手済みが106件、検討中および未着手は0件です。

着手済みのうち、77件は実質的に実施済みと認められますので、計228件（約89%）が当初の目標を達成していることとなります。事業費ベースでの進捗率は約95%となります。



着手済の分類

- (1) 震災前からの事業で、再開したもの⇒【実質的終了】
- (2) 震災後からの事業で、軌道に乗ったもの⇒【実質的終了】
- (3) 震災前からの事業で、再開したが未完成(未完了)のもの
- (4) 震災後からの事業で、未完成(未完了)のもの



大船渡駅周辺の新たな商業エリア



震災直後の大船渡駅周辺

「ともに創る やすらぎに包まれ
活気あふれる 三陸のにぎわい拠点
大船渡」の実現に向けて



大船渡市長 戸田 公明

東日本大震災から10年の歳月が経過いたしました。ここに、あらためてお亡くなりになりました方々に対し、深く哀悼の意を表しますとともに、被災されました多くの皆さまに心からお見舞いを申し上げます。

本市におきましては、今日に至るまで10年間、国をはじめ、県、自治体、企業、ボランティアなど、国内外からの多大なご支援、ご協力と、市民や関係各位の御尽力をいただきながら、約260に及ぶ各種事業を推進してまいりました。おかげをもちまして、本市の復興計画はほぼ目途が立つところまで進展しました。これもひとえに、これまでお寄せいただいた多岐にわたるお力添えの賜物であり、関係各位に、改めて心から感謝申し上げます。

中心市街地であります大船渡駅周辺地区の商業エリアにおきましては、まちづくり会社をはじめ、事業者や市民がアイデアを出し合いながら、四季折々、多種多様なイベントを開催することで、にぎわい創出の中心地として世代を超えた幅広い交流が図られております。

また、その周辺におきましては、安らぎの空間づくりとして整備を進めてまいりました夢海公園やみなと公園、サン・アンドレス公園が完成し、市民をはじめ、本市を訪れる多くの方の

憩いの場としてご利用いただいております。

市内各所に目を向けますと、被災跡地を活用し整備した産業用地において、民間によるトマトの大規模栽培施設やイチゴ生産・担い手育成拠点施設が本格稼働し、また、地区住民が主体となった広場整備も進められ、地域のイベントなどで活用されております。

一方で、道路の新設・改良や防潮堤の復旧など、完成に向け鋭意継続中の復旧・復興事業がありますし、心のケアやコミュニティ形成支援、被災跡地のさらなる利活用や大船渡駅周辺地区の新たなまちづくりといった復興の過程で生まれた課題もあります。

本市の復興計画期間は本年度で一つの区切りを迎えますが、残された復旧・復興事業の完遂と、新たな課題の解決に向け、引き続き、全力を傾注してまいります。

さらには、復興計画期間10年の歩みを通じて得られたさまざまな教訓を、今後のまちづくりに生かしながら、多様な地域課題に対応した持続可能なまちの実現に向け、積極果敢に取り組んでまいりますので、今後におきましても、市民の皆様をはじめ関係各位のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。